

# 地域情報

コロナウイルスの影響により、掲載のイベントは中止になる可能性があります。開催状況や来館時マスク着用などの注意事項を主催者にご確認の上、ご参加ください。

**さわやかちば県民プラザ** 7140-8600  
月曜休所

**さわやかプログラミング学習会**  
8/18(木)10:00~12:00・13:00~15:00、ロボットイトioやマイクロビット、スクラッチのプログラミング、各6人(当日受付・先着順)、無料(室料300円必要)

**さわやかアゴラコンサート**  
8/28(日)12:20~13:00、「Ukulele Katsu mi」によるウクレレの演奏他、無料

**ものづくりワークショップ**  
9/11(日)10:00~13:00、ハーバリウム、お月見うさぎバルーン、チャーム作り、材料費(300~1000円)、当日受付

**県立柏の葉公園** 事務所 7134-2015  
ジュニアソフトテニス教室 8/20(土)・9/3(土)9:00~13:00、庭球場、当日申込

**柏の葉プレーパーク** 8/21(日)10:00~12:00・13:00~15:00、親子(赤ちゃんから可)、申込不要、時間内参加自由、ジャムの空き瓶などクリームせっけんを作る容器持参、着替え(汚れても良い服装)

**緑の講習会**(どちらも13:30~15:30、**申**受付中、先着順) **バラを楽しむ!**

**秋を楽しむための剪定と日常管理** 9/1

## 江戸川台・運河の地域情報・紙面の感想を募集中

お知らせやメッセージ(非営利)を無料で掲載します。ご希望の方は、内容・連絡先を明記し、前月25日までに1面右上の宛先へお寄せください。紙面の感想もお待ちしています。

(木)、金子明人氏(NHK趣味の園芸講師)、24人、無料、**手作りミニハンギングバスケットで多肉植物の寄せ植え** 9/8(木)、吉野華恵氏(サカタテクノサービス講師)、24人、2000円

**ストレッチ講習会**  
9/9(金)10:00~11:30、30人、210円、要申込、体育館 7134-3500

**柏の葉ウォーキングクラブ** 体育館前9:00当日受付、**問**川口 090-8499-5454

**ウォーキング教室** 9/6(火)、5km、200円  
**柏の葉健康コース** 9/14(水)、利根運河・古墳の森コース、10km、200円

**まちの健康研究所あした** 7197-7713  
ららぽーと柏の葉北館3階、無料(要登録)、申込不要(入場制限あり)

**食ミニ講座「にんじん」** 8/17(水)14:00~14:30、8/31(水)10:30~11:00、各回6人、**運動講座(会員限定)** 8/19(金)・26(金)14:00~15:00

**おもちゃ病院**  
**県民プラザ** 9/3(土)13:00~15:30  
**森の図書館** 9/10(土)13:00~15:30  
**駒木台児童館** 9/12(月)10:00~11:00  
**問**竹村 070-8315-3330

**森の図書館** 7152-3200  
月曜休館(8月は休館なし)

**ギャラリー ガラスケース展示** 9:00~17:00(初日と最終日は短縮)、**ジオラマ工房作品展「都電と昭和の谷中界隈」** 開催中~8/31(水)、**利根運河と文化財** 9/1(木)~30(金)、利根運河開削前の地形と旧割烹新川屋本館見取り図などを展示

**雑誌のリサイクル**  
9/3(土)10:00~14:00、保存期間の過ぎた雑誌を1人3冊まで無料配布

**北部公民館** 7153-0567  
**かんたんハンドメイド「刺し子」**(全2回) 9/7・21(水)13:00~15:00、10人、800円、**申**8/21(日)9時~受付、先着順

**楽しく学ぶ!あなたは大丈夫?フレイル予防**(全2回) 9/8・15(木)13:00~14:30、20人、無料、**申**受付中、先着順

**ふるさと史跡めぐりトーク&ウォーク「佐和山落城記と東深井山田家」**

9/18(日)9:00~12:00、北部公民館(解散は運河駅)、講師=田村哲三氏、30人、200円、**申**8/21(日)9時~受付、先着順

**江戸川台児童センター** 7154-3015  
**ハワイアンコンサート** 8/17(水)10:30~11:10、乳幼児親子、**申**受付中、先着順

**デキタ(運動あそび)**  
8/29(月)、首がすわってからハイハイ期まで=10:30~11:00、歩き始め=11:15~11:45、各10組、**申**8/15~受付、先着順

**にこにこサロン**  
9/9(金)10:30~11:30、内容未定、乳幼児親子20組、**申**8/26~受付、先着順

**森の図書館** 7152-3200  
月曜休館(8月は休館なし)

**ギャラリー ガラスケース展示** 9:00~17:00(初日と最終日は短縮)、**ジオラマ工房作品展「都電と昭和の谷中界隈」** 開催中~8/31(水)、**利根運河と文化財** 9/1(木)~30(金)、利根運河開削前の地形と旧割烹新川屋本館見取り図などを展示

**雑誌のリサイクル**  
9/3(土)10:00~14:00、保存期間の過ぎた雑誌を1人3冊まで無料配布



**今後のイベント予定**  
パン販売 8月29日(月)11時~、macaroni、アイス  
トレイリース野菜販売 9月24日(土)10時~  
**問**加藤 090・5493・8671

江戸川台東口商店街の錦木精肉店隣にみんなの居場所「江戸川台のあそびば」が8月6日にオープンしました。オープン初日は、ヨー釣りやシャボン玉スティックのワークショップが開催され、パンや駄菓子も販売。エプロン姿の子どもたちが接客活動にもおすすです。

「子どもから大人までくつろげる空間にしたいです。今後もイベントを企画しますので、是非いらしてください」と加藤美佳里代表。同スペースは、1日3千円でレンタルでき、作品展やサークル活動にもおすすです。

## 江戸川台のあそびば

客のお手伝いをするなど賑わいました。お客様から大人までくつろげる空間にしたいです。今後もイベントを企画しますので、是非いらしてください」と加藤美佳里代表。同スペースは、1日3千円でレンタルでき、作品展やサークル活動にもおすすです。

「子どもから大人までくつろげる空間にしたいです。今後もイベントを企画しますので、是非いらしてください」と加藤美佳里代表。同スペースは、1日3千円でレンタルでき、作品展やサークル活動にもおすすです。

わっ嘉・金子淳一郎さん(流山在住)奮闘記が漫画になって発売中



## 全国大会出場・千葉松涛会



県大会で代表に選ばれ、7月30・31日に高崎アリーナで行われた全国大会で小学生低学年形の部ベスト8に入賞しました。池田欣也師範は「大舞台での経験が子どもたちにとって大きな自信につながったと思います。来年福岡開催の全国大会に向け、一步ずつレベルを上げて行きたい。勉強も稽古も日々努力が大事」と語りました。

## 全国中学校陸上競技大会



**島田 陽平くん**  
3000m(北部中・3年)

## 大会で活躍する地域の子どもたち

今夏も日頃の練習の成果を発揮し、大会で活躍しています。輝く未来の星たちを紹介!

7月に行われた県通信陸上大会で標準記録を突破。8月17日から福島で行われる全国大会への出場を決めました。島田くんは「3年間の集大成。全て出しきれるように頑張りたい」と語りました。



## 東関東吹奏楽コンクール 流山北部中学校

7月26日に行われた千葉県吹奏楽コンクールの予選を通過し、8月10日の県大会に出場。見事県代表に選ばれ、9月17日(土)東関東大会(千葉で開催)へ出場します。

演奏曲「鳥の石楠船神~吹奏楽と打楽器群のための神話」は日本神話に登場する神様をモチーフにした楽曲。部長の尾崎莉咲さん(3年)は「管楽器の美しいハーモニーと打楽器の迫力あるメロディーが見せ場です。今年のチームは個性豊かで明るく団結力がある。美しい流北サウンドを会場に響かせたい」と意気込みを語りました。

**わがまち・ふるさと再発見!**  
「流山のむかしを訪ねて」  
⑧ 弥生時代

紀元前4000年~紀元前3000年頃を弥生時代と呼びますが、紀元前5000年という説もあります。縄文晩期から始まった寒冷化はその後進み、それまでの海の入江は淡水化された湿地帯に変わりました。魚介類がとれた海は、今度は稲作に適した地に変化し、北部九州で稲作が始まりました。稲作はやがて西日本、東日本へと広まります。現在の千葉県に稲作が伝わったのは弥生前期で、多くの遺跡から、中期には定着したものと考えられます。しかし、なぜか東葛地方には弥生時代の遺跡は多くありません。とくに流山市では現在のところ、下花輪荒井前遺跡と加村台遺跡、大畔遺跡の3か所だけです。稲作に向かない土地柄だったのではとの説もありますが、定かではありません。

加村台遺跡は現在の市役所から博物館にいたる地で、「飛び地山」と呼ばれる標高17mの台地にありました。遺跡は約2000年前のもので、住居跡や弥生式土器の壺、甕(もたい)などが発見されました。石斧など弥生時代の石器も発見されました。鉄器や青銅器はありませんでした。鉄の国内生産は紀元前1世紀頃といわれますが、この地には伝わっていません。遺跡にはムラが営まれた形跡があり、環濠と思われる幅2m、深さ1・2mのV字形の溝も発見されました。環濠はムラを防御するものではなく、村の境界を示すものと考えられます。ただ、このムラも永く続かない一時的なものであったようです。では、いち早く稲作が始まった北部九州はどのような生活スタイルで暮らしていたのでしょうか。人びとが集団で生活するムラができ、多くのムラがまとまることでクニができました。弥生時代の遺跡として有名な吉野ヶ里遺跡は、紀元前4世紀ごろから人が住み始めたといわれ、1世紀には大きな環濠の集落(ムラ・クニ)が発見されました。3世紀には5400人が住んでいたと推定されています。環濠は敵からクニを守る防壁用でした。魏志倭人伝には「2・3世紀ごろの倭国に30の国があり大乱があった。そこで邪馬台国の卑弥呼をたて大乱を治めた」とあります。邪馬台国が九州か近畿かの論争は尽きませんが、同時代の流山と比べるとはるかに進んだ弥生文化がありました。弥生時代は縄文時代とは逆に、西高東低の時代でした。

加村台遺跡の出土壺と甕  
出典:ふるさと流山のあゆみ